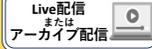


- ★ 特許庁審査官の経験から語る！ 特許登録後の分割出願の要否判断はどうするのか？
- ★ 除くクレームの注意点（新規事項の追加、進歩性、記載要件）を具体的な事例で解説！

セミナーNo.406105

# 分割出願と除くクレームを活用した



## “強い特許権”の取得・行使のための特許戦略

- 日 時：2024年6月26日(水) 10:30～16:30
- 会場：Zoomを使用したLive配信 ※Live配信から7営業日後を目安にアーカイブ配信いたします。
- 聴講料：1名につき 55,000円(消費税込、資料付)  
〔1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき49,500円(税込)〕  
〔大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。〕

●講 師： 中村合同特許法律事務所 法律セクション パートナー弁護士・弁理士 小林 正和 氏

略歴  
東京大学工学部航空宇宙工学科卒業(工学学士)  
同大学大学院新領域創成科学研究科先端エネルギー工学修了(科学修士)  
筑波大学法科大学院修了(法務博士)  
元特許庁審査官(～2008年10月)  
弁理士登録(2009年)・弁理士登録(2013年)  
ミュンヘン知財法センターLL.M. in IP修了、ミュンヘンの特許事務所等で勤務  
某企業知的財産部にて1年の勤務  
筑波大学法科大学院非常勤講師(知的財産法演習担当)  
筑波大学研究公正委員会委員(2023年～)  
弁理士会特許委員会副委員長(2024年)

- ◆ 習得できる知識 ◆：
  - ・強い特許とは何か、発明の概念や成り立ちの理解
  - ・分割出願を活用した特許戦略(その有用性、注意点と具体例)
  - ・除くクレームを活用した特許戦略(その有用性、注意点と具体例)

【講演主旨】 近年、様々な技術分野において「分割出願」を多用し、また、化学分野に限らず「除くクレーム」を活用することにより、権利行使に耐え得る強い特許権を取得し、権利行使する事例が多く見られます。本セミナーでは、強い特許権を取得し、権利行使するための実務的な手法の一つとして近時注目されている「分割出願」戦略や(化学分野に限らない)「除くクレーム」の活用について、基本的な概念や制度、審査基準をご説明しつつ、その実務上の有用性や注意点(技術的範囲の解釈、新規事項、進歩性、記載要件など)を具体的な事例(審査事例、裁判例)とともにご紹介したいと思います。

1. 強い特許とは何か ～特許戦略を考える前提として～
  - 1-1 特許クレームの役割とその重要性
  - 1-2 強い特許クレームの要件
  - 1-3 明細書の役割とその重要性
  - 1-4 発明における「概念」というものの理解
  - 1-5 各技術分野における発明の成り立ち
2. 分割出願を活用した出願戦略
  - 2-1 分割出願とは？
  - 2-2 特許出願の分割の意義、趣旨とその役割
  - 2-3 分割出願の要件
  - 2-4 分割出願の効果
  - 2-5 分割出願の活用(登録後の分割出願の要否判断等)
  - 2-6 分割出願の注意点(新規事項の追加等)
  - 2-7 ケーススタディ(様々な技術分野の具体例)
3. 除くクレームを活用した出願戦略  
-化学分野に限られない積極的な活用-
  - 3-1 除くクレームとは？
  - 3-2 除くクレームの意義とその役割
  - 3-3 除くクレームの活用(補正・訂正の場面)
  - 3-4 除くクレームの注意点(新規事項の追加)
  - 3-5 除くクレームの注意点(進歩性)
  - 3-6 除くクレームの注意点(記載要件)
  - 3-7 ケーススタディ  
(化学分野に限られない  
様々な技術分野の審査例、裁判例)
4. まとめ

## 「分割出願」セミナー申込書

(Live配信/アーカイブ配信 下記のいずれかに☑を入れてください)

- Live配信 (No.406105) 開催日：6/26
- アーカイブ配信 (No.407151) 配信期間：7/5～7/15

- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-5080)にてお申込みください。
- ・ホームページからも申込できます。https://www.gijutu.co.jp/

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	FAX		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) 〔 郵送(宅配便)・FAX・e-mail 〕			
個人情報の利用目的			
・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため ・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため ・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-5080

### ●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。  
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
4. 定員になり次第、申込みは締切となります